

高陽東高等学校 特色ある授業「世界事情」

今回のテーマ「カタールの文化と日本との結びつき」

令和2年11月18日(水) 3・4限 実施

講師：カタール会 松田 和彦 先生

今回は、中東の国カタールという国及びその文化について紹介していただきました。暑い国ということと、最近ではサッカーが強いことでも有名ですが、それら以外で知っていること



授業の様子

はというとあまり知りませんでした。今回は天然ガスの輸入など、日本との経済的な関係が強だけでなく、非常に親日的な国であることを知り、大変驚きました。



講師・スタッフの皆さま

授業では、なつめやしの実（デーツ）を持参していただき、オタフクのお好みソースがコクのある甘みを出す原材料としてデーツを使い続けてきたことも教えていただき、驚きでした。

また、カタールコーヒーの試飲では、自分たちが知っているコーヒーの味とは何か違うものの、こういうコーヒーがあるということが分かったことも貴重な体験となりました。民族衣装の試着体験も新鮮でした。丁寧な説明のみならず、用意していただいた資料も学習に大変役立ちました。

カタール会による出前授業はこの度で5年連続ということでした。また、1994年に広島で開催されたアジア大会を契機とする絆がカタール会を通じて保ち続けられていて、そのおかげで今回の学習もできました。

松田和彦先生、カタール会の田中秀雄様、川上幸子様この度は本当にありがとうございました。